

MADDOCK

GULSHAN KUMAR & DINESH VIJAN present
a MADDOCK FILMS production



英語が

一にも
二にも
私立校!

話せないなんて!

イルファーン・カーン サーバー・カマル

ヒンディー流、

受験戦争

監督: サケート・チョードリー
配給: フィルムランド、カラーバード
@filmrand_inc
hindi-medium.jp



DINESH VIJAN & BHUSHAN KUMAR'S

हिन्दी-मिडियम

Directed by SAKET CHAUDHARY
Produced by DINESH VIJAN Produced by BHUSHAN KUMAR & KRISHAN KUMAR
Co-Producers: SHIBASHINI KADRI, President-Marketing, Media & Publishing: UROO BHARADWAJ, Story & Screenplay: DEENAY LAKSHMI & SAKET CHAUDHARY
Dialogues: AMYTOUSH NAAGPAL, Music: SACHIN-JIGAD, Cinematography: LAKSHMI LITESH, Editor: S. SURESH PRASAD, Production Designer: MURUGA S. SIVANMURALI
Costume: VEERA KAPUR CE, Background Score: AHMAD MOHIE, Sound Design: PARIKSHIT LALVANI & KUNAL MEHTA, Casting: MONET THIRUHAN



インドのお受験は壮絶!?

「きこよ、うまくいく」に続く、
笑いと涙の教育エンターテインメント。



INTRODUCTION 2017年のインドでの年間興収トップ10入りの大ヒットを飛ばした本作は、『アメイジング・スパイダーマン』『インフェルノ』など多くのハリウッド映画に出演するイルファーン・カーン主演! 家族想いでおらかだが、どこか抜けたところがある父親をコミカルに演じ、国際インド映画アカデミー賞、スター・スクリーン・アワード、フィルムフェア賞で主演男優賞3冠を果たした。ラージの美しき妻で教育ママミータを演じるサバー・カマルは、パキスタンのトップ女優で本作がインド映画初出演。彼らが魅せる凸凹夫婦の軽妙なコンビぶりに乞うご期待!
監督は、脚本を担当したシャー・ルク・カーン主演『アショカ大王』(映画祭上映)、『結婚の裏側』(映画祭上映)などのサケート・チョードリー。本作で国際インド映画アカデミー賞監督賞、フィルムフェア賞作品賞を受賞した。



高級住宅地に引っ越しをせよと必死になつたのに…受験校全滅!?
そんなとき、低所得者層のための優先枠があると聞き…!?

STORY デリーの下町で洋品店を営んでいるラージ・バトラは、妻のミータと娘のピアの3人暮らし。娘の将来のため、ラージとミータは娘を進学校に入れることを決意。私立の有名校は面接で親の教育水準や居住地まで調べていることを知るが、ふたりの学歴は高くなく、娘のために高級住宅地に引っ越してまで必死になって受験に臨むが、なんと結果は全滅。落胆する2人に、ある進学校が低所得者層のために入学に優先枠を設けているという話が舞い込む。追いつめられたラージたちはスラム街に引っ越して優先枠での入学を狙うのだが…。



ヒンディー・ミディアム(HINDI MEDIUM)とは?

監督: サケート・チョードリー
脚本: ジーナト・ラカーニー、サケート・チョードリー
出演: イルファーン・カーン、サバー・カマル ほか
配給: フィルムランド、カラーバード
(2017年/インド/132分/ヒンディー語/原題: Hindi Medium/シネマスコフ/カラー/5.1ch/映倫)
hindi-medium.com @filmiland_inc

インドで“ヒンディー語で授業を行う公立学校”のことを指す。対して、英語で授業を行う私立の名門校は“English Medium”とされ、英語は、現代インドでよい仕事を得るための必須スキルとされ、教育の質を測る上で重要視されている。本作は、インドで実際にあった父親が学位しか持っていなかったため娘の入学を拒否されたという驚愕の出来事をもとに、ラージとミータと同じように高等教育を受けることができなかった親達への丁寧なヒアリングを経て制作された。

9月6日(金)全国ロードショー

新宿駅東口 伊勢丹メンズ館そば
新宿ピカデリー
050-6861-3011
www.smt-cinema.com/site/shinjuku/

明治通り沿い 地下鉄13番出口正面 ココチビル8F
〒100-0001 東京都千代田区有明
ヒューマントラストシネマ渋谷
03 (5468) 5551 ttcg.jp